

2021

こどもエコクラブ 活動事例集



群馬県

令和3年度のこどもエコクラブ

こどもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。

平成7年度の誕生以来、今年度で26年目を迎えました。全国で1,621のクラブがあり、84,237人のこどもたちが自主的な活動に取り組んでいます。(令和3年12月31日現在)

群馬県では、令和3年度は、40クラブ、760人のこどもたちが、こどもエコクラブのメンバーとなり、151名のサポーターさんたちに支えられながら、それぞれの地域で特色ある活動を行いました。

今年度も新型コロナウイルス流行の年でしたが感染に十分に気をつけながら市町村事務局の担当者やサポーターのみなさんと「こどもエコクラブ事業企画・運営委員会」をつくり、夏の「学習会(おもしろ体験してみ隊)」を企画しましたが、学習会は流行のピーク時で残念ながら中止となりました。

1月の交流会は4つのクラブや少年団が集まり楽しく開催できて大変よかったです。

こどもエコクラブに参加してくれたみなさんと、支援して下さったサポーターのみなさん、そして、いつも陰で支えてくださる市町村の担当者の方にも深く感謝いたします。

も く じ

令和3年度 県内のこどもエコクラブ紹介	1
群馬県こどもエコクラブ学習会(研修会の様子)	2
群馬県こどもエコクラブ交流会	4
活動報告	7
①太田イオンチアーズクラブ	
②前橋市児童文化センター 環境冒険隊	
③高崎イオンチアーズクラブ	
おすすめ情報 高崎イオンチアーズクラブより「プランターで育てる落花生に挑戦」	14
壁新聞の紹介	15
おすすめ情報「エコムーブ号」	19
こどもエコクラブへ登録してみませんか?	22

こどもエコクラブ(群馬県)のホームページ

<https://www.pref.gunma.jp/04/e0110035.html>

こどもエコクラブ(全国)のホームページ <http://www.j-ecoclub.jp/>

こどもエコクラブ憲章

- 1 私たちは、生命を生み、育んでくれる『水と緑の惑星・地球』を愛し、未来に引き継ぎます。
- 2 私たちは、自分たちの暮らしや身のまわりの環境に関心を持ち、地球とともに生きていくための努力を続けます。
- 3 私たちは、世界中のなかまと、手をたずさえて、地球を守るために活動を続けます。
私たちは、夢を忘れずに、夢を追い続けます。

これからも、群馬県の環境を守るためにがんばっていきます!

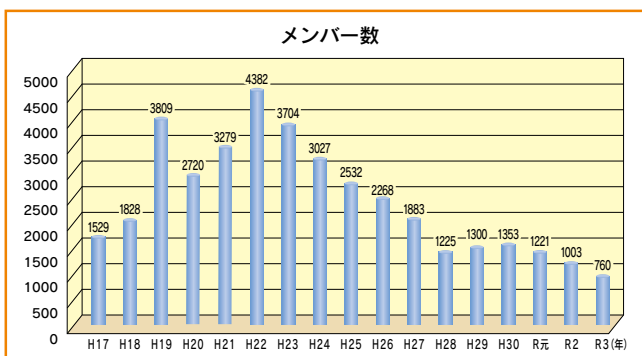
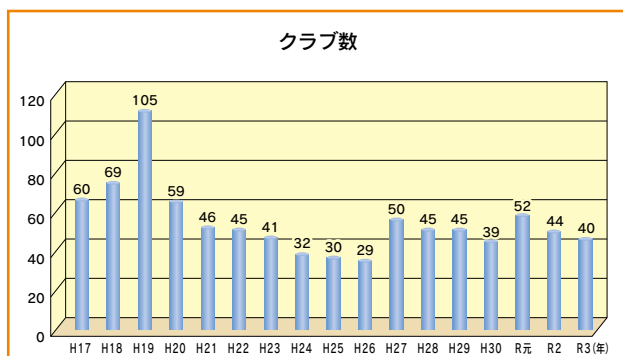
令和3年度 県内の子どもエコクラブ紹介

市町村	番号	クラブ名	会員数
前橋市	1	元総社エコクラブ「わんぱく探検隊」	15
	2	前橋市児童文化センター 環境冒険隊	25
	3	バンビクラブ	36
	4	元総社小学校エコクラブ	221
	5	前橋市立元総社南小学校	194
	6	前橋市立元総社北小学校	9
	7	はじまるキッズ	2
	8	まえばしエコっ子クラブ	1
	9	まえばしちっちゃんエコ隊	4
高崎市	10	高崎イオンチアーズクラブ	33
	11	ドロップ イン	2
	12	つぶちゃんず	2
	13	地球☆レンジャークラブ	1
	14	スキホコクラブ	2
	15	ほんちゃんクラブ	2
	16	仲良しクラブ	1
	17	とけいやさんクラブ	3
	18	金沢ファミリークラブ	1
	19	Mao'sクラブ	1
	20	ぐんまちゃんエコクラブ	1

市町村	番号	クラブ名	会員数
桐生市	21	チャウス子どもエコクラブ	115
	22	Bagusぐんま	3
	23	SAKASO	2
伊勢崎市	24	まなやんず	1
	25	アベンジャーズ	1
	26	はやぶさクラブ	2
	27	P丸クラブ	2
太田市	28	メイカイクラブ	2
	29	太田イオンチアーズクラブ	20
	30	子どもエコフェスティバル	11
	31	子どもエコクラブ ていだ	1
沼田市	32	りおクラブ	1
	33	しらさわエコキッズクラブ	17
館林市	34	大島自然たんけんたい	15
	35	ぐんちゃんチーム	2
藤岡市	36	ぐんまふじおか子どもエコクラブ	2
	37	のぶきっず	1
	38	りあクラブ	2
	39	ほしクラブ	2
安中市	40	T・K・T	2

合計：40クラブ メンバー数760名

群馬県内の子どもエコクラブの変遷



群馬県こどもエコクラブ学習会 令和3年度 「おもしろ体験してみ隊」(研修会)開催!!

7月28日(水) 北毛青少年自然の家

8月28日(土)に予定されていた「おもしろ体験してみ隊」(学習会)は県内多数のクラブからメンバー58名の応募があり、サポーターと事務局15人を合わせて総勢で73人となり、万全の感染対策を取ったうえで安全に実施される予定でした。

しかし、県内にまん延防止等重点措置の発令のため、北毛青少年自然の家が学校団体と家族以外の受け入れを停止したため開催を中止せざるを得なくなりました。

ここでは学習会に先立って実施された「おもしろ体験してみ隊」(研修会)の様態を皆様にお伝えいたします。

「おもしろ体験してみ隊」(研修会)は参加予定クラブのサポーターの皆さんと事務局、計13名が参加して北毛青少年自然の家で7月28日(水)に行われました。

研修では実際のコースを全部歩いて危険がないか調べたり、メンバーが行う植物ウォッチングラリーやクイズも全部やってみたり、一人ひとりブーメランづくりを行い、実際に体育館で自分が作った紙ブーメランを飛ばしてみました。

このようにしてメンバーへの効果的な支援の方法を参加者全員が熱心に研修しました。さらに午後にはしおりと手引きの検討を行い、学習会への万全の体制を整えました。

植物ウォッチングラリー



コースの概要説明



におい当てゲーム



木の名前当てクイズ



見本の木を触り木肌の感触からその木を当てるゲーム



断面から同じ木を当てるゲーム



かわいいホタルブクロ



植物当てクイズ



お題の植物を採集

紙ブーメランづくりと紙ブーメラン飛ばし



名人から作り方や調整法を教えていただいたあと個人で製作し、体育館で飛ばしました



ヤマユリも咲いていました



しおりと手引きの検討

学習会は毎回このように、しっかりと準備をしたうえで安全に実施されています。
今後、さらに多くの皆様の参加をお待ちしています。

群馬県こどもエコクラブ交流会

令和4年1月15日(土) 前橋市児童文化センター

前橋市児童文化センターにおいて新型コロナウイルス流行に対する厳戒態勢の中、「第26回群馬県こどもエコクラブ交流会」を無事に開催することができました。

今年度は3クラブと前橋市立芳賀小学校緑の少年団、サポーター、事務局が参加し、ステージ発表、壁新聞の展示・見学、科学工作教室で塩水で動くマグネシウム電池カーをつくりました。

プログラム

- 1 開会行事
- 2 活動発表
 - ①高崎イオンチアーズクラブ(高崎市)
 - ②前橋市児童文化センター 環境冒険隊(前橋市)
 - ③太田イオンチアーズクラブ(太田市)
 - ④前橋市立芳賀小学校 緑の少年団(前橋市)
- 3 壁新聞の展示・見学
 - ・壁新聞3クラブ
高崎イオンチアーズクラブ
前橋市児童文化センター 環境冒険隊
太田イオンチアーズクラブ
- 4 科学工作教室
 - ・塩水で動く
マグネシウム電池カーをつくろう!
- 5 閉会行事 こどもエコクラブ憲章の宣言

開会行事



坂田
環境政策課長
あいさつ

司会の3人
活動発表を
盛り上げて
くれた
高橋さんと
岡田さん
須藤さん



活動発表

今年は、児童文化センター環境冒険隊の高橋陽万里さんと岡田康佑さん、須藤 歩さんの大変上手な司会進行で、発表会がスムーズに進行されました。各クラブ・緑の少年団とも1年間の活動を映像や解説などで、わかりやすくしっかりと発表できました。



高崎イオンチアーズクラブ



児童文化センター 環境冒険隊



太田イオンチアーズクラブ



前橋市立芳賀小学校 緑の少年団



壁新聞の展示



◀ 壁新聞の展示の様子



▶ 高崎イオンチアーズクラブ



◀ 前橋市児童文化センター環境冒険隊



▶ 太田イオンチアーズクラブ



塩水で動くマグネシウム電池カーをつくろう！



【塩水で動くマグネシウム電池カー ～脱炭素社会を見すえて～】

今までは車と言えばガソリンや軽油を燃料にして動く車がほとんどでしたが、電池を内蔵してモーターとエンジンで動くハイブリット車や電池の電源でモーターを動かすEVなどが増えてきました。そのおかげで、車の燃費がよくなり、結果として地球温暖化に影響があると言われる二酸化炭素を出す量が少ない車が多くなってきました。

ハイブリット車などにはニッケル水素電池やリチウムイオン電池が使われていて、電池の中に今回使用した塩水のように、電気を通す液体の電解液が使われています。将来的には電解液を使わず、さらに安全で強力な全固体電池を使おうと各国が現在、競って研究をしています。マグネシウム電池は実際の車には使われませんが、災害が起きたときに水を入れて、たくさんのスマホなどを充電できる非常用電池としてすでに発売されています。今回はマグネシウム電池を使って電気をつくり、マグネシウム電池カーを製作して動かしてみました。



活動報告のあとの記念撮影

活動報告



地域の小学生・
中学生のメンバーを
対象に環境について
学んでいます。

太田イオンチアーズクラブ

会 員 (20)人
サポーター (2)人

4月 足尾の植樹活動に参加
4月～6月 お家で野菜を育てて食べよう
(キットを使ってグリーンレタスなどの野菜を育てました。)

5月～8月 ミニトマトと枝豆の生育観察



ゴーヤと朝顔のグリーンカーテンを作って省エネにつなげよう



8月 ソーラークッキングに挑戦しよう

ゆで卵とホットケーキを作りました。
半熟たまごになってしまいましたが、
容器は熱々になりました。



その他

店舗周辺の
ゴミ拾いや
花のしおりづくり
などもしました。





10月の活動

①イオンの周りの植物観察とミニ図鑑づくり。

群馬県緑のインタープリター協会の先生に講師をお願いして、イオンの周りの木々等を観察してまわりました。

今まで知らなかった面白い植物や、たくさんの木の实などを見つけました。



②バイオームというスマホアプリで

生き物調査イオンの森の生き物調査隊に参加しました。

植物や生き物を撮って送信すると、レアな種類ほどポイントが高くなったりして楽しかったです。



11月の活動

ゴーヤと朝顔のグリーンカーテンの片付け、一年の活動の振り返り

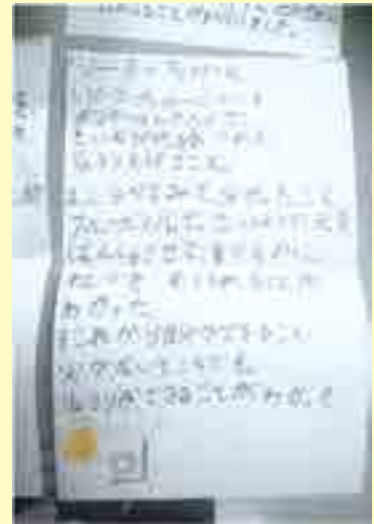
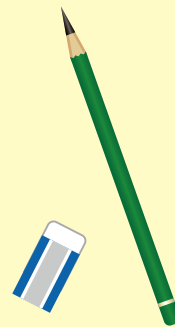
ネットにゴーヤのツルが絡まっていて、取るのが大変でした。朝顔の種がたくさん取れました。



12月の活動

新聞づくり

集まって作ると密になるので、各メンバーの家でそれぞれ書きました。



サポーターコメント



今年はコロナで、室内で集まって活動するのは難しかったですが、外での体験がいろいろできました。

活動報告



★
 私たち、環境冒険隊。
 環境調査や動植物の
 観察などが大好きです。
 環境についてたくさんの
 ことを学びました。
 ♪

前橋市児童文化センター 環境冒険隊

会 員 (25)人
 サポーター (2)人

今年度の活動概要

- 隊 員 数 25名(小学校4年～6年)
- 年間活動日数 13日間
- 活動実施場所 前橋市児童文化センター
 県立勢多農林高等学校
 赤城白川(箕輪)
 赤城山(覚満淵・長七郎山・鳥居峠)
 県立ぐんま昆虫の森
- 移 動 方 法 児童文化センター所有のバス
- 会費(参加費) 無 料



令和3年度の活動

1 入隊式・オリエンテーション(6/19) 【環境学習会】

鈴木先生から自然は生き物など対象物を通して見るしかできない。どの場所にどんな生き物がいて、どうしているかを見ることで自然が見えてくることを話してくださいました。

具体的にウサギを例に食べ物・水・住処と個体数の関係をゲーム方式で体感し、結果をグラフ化し理解できるようにしてくださいました。

獣医師の渡邊先生に「生き物への接し方」についてご指導いただきました。

実際に「コーンスネーク」「ボールニシキヘビ」、「ヒョウモントカゲモドキ」「ヒトアゴヒゲトカゲ」「ケヅメリクガメ」等の珍しい生き物を持ってきてくださり、触らせていただきました。





2 貴重な生物を守る技術を知ろう (7/3) 【環境学習会】 (群馬県立勢多農林高等学校)

赤城山に自生する「サクラソウ」の保護活動を通して、絶滅が危惧される動植物の保護活動を学びました。①サクラソウと絶滅危惧種②なぜ、絶滅危惧種を守るのか③「赤城山のサクラソウ」がなぜ絶滅危惧種になってしまったのか④「赤城山のサクラソウ」の保護活動に係る勢多農林高校バイオ部の取組⑤モウセンゴケについて⑥サクラソウ、モウセンゴケの培養と培地の作成⑦神流町の伝統野菜とバイオ部の取組等についてプレゼンや実技を通して学びました。



赤城山のサクラソウ



培地に植えられた植物



寒天培地づくり



ドラフトでの植物の植え付け

3 水中の微生物を観察し、図を描こう (7/17) 【環境調査、自然観察】 (前橋市児童文化センタービオトープ)

児童文化センターのビオトープにどんな微生物が見られたかパワーポイントと印刷物を使って説明してもらいました。スライドを使って、微生物の仲間分けの条件(形・色・動き・大きさ等)を考えました。ミカヅキモやクンショウモ、ミジンコなどプランクトンには植物と動物がいること、ビオトープのどのあたりで採取できるか、採取方法についても話してもらいました。スライドガラスに採取した水を1滴たらしカバーガラスを被せる作業や顕微鏡のピントを合わせる作業など初めて経験する子どもが多かったようです。



ビオトープの微生物



微生物の採取



プレパラート作成



顕微鏡観察



水生生物の捕らえ方



水生生物の採取



水生生物の分類



水質判定調査

4 水生生物で山の川の水を調べよう (7/24) 【自然観察・環境調査】 (赤城白川)

雨や雪は、池や沼になったり川になったりし、最終的に海に向かいます。海に出た水は、蒸発し水蒸気となり大気と混ざります。

水蒸気は上空で冷やされ雲になり、雨となってまた地上に降ってきます。これが簡単な水の循環ですが、その水がどこかで汚染されてしまった場合はどうなるのでしょうか。

その汚染の度合いを、川に棲んでいる生物の数と種類によって判定するのが今日の学習のねらいでした。





5 赤城山の自然を調べよう（覚満淵・鳥居峠）（10 / 16）【自然観察・環境調査】

この日は小雨の中、覚満淵、赤城神社の植物の観察をしました。最初に見つけたのは「ミズナラ」でした。ミズナラは赤城を代表する木です。覚満淵を回っていると「コブシ」を見つけました。コブシの由来についても先生から聞けました。「ダケカンバ」についても教えていただきました。幹にネットが巻いてある木は鹿に皮をたべられないようにするためだそうです。赤城神社では「シナノの木」が多くありました。



ミズナラの説明



鳥居峠にて



覚満淵の植物探索



**6 ①活動を振り返り自然とのつながりを考えよう
②は虫類の生態を知ろう（10 / 23）【環境学習会】**



鈴木先生からは、自然界は森を作ることを目指していること、そのための植物の戦略などを聞きました。また、理想の町を模造紙に描き、人の暮らしと環境にかかる負荷について考えました。

渡邊先生は、今回もたくさんの生き物を用意してくださいました。知っているのは虫類の特徴を分類したり、外来種について聞いたりしました。また、さわり心地も体験できました。





7 秋の生き物を調べよう (ぐんま昆虫の森 11 / 6)
(土の中の生き物を見つけよう)【自然観察・環境調査】



土壌生物を「ハンドソーティング法」で探しました。土壌生物は切り株の下など湿った場所を好みます。
 午後は、昆虫を採取しアサギマダラにマーキングをして、逃がしました。この蝶は渡りをする蝶です。



8 空気を調べよう (11 / 27)【(株) ガステックとのコラボ】

気体検知管で室内の酸素濃度と二酸化炭素濃度の測定をしました。酸素濃度は21%、二酸化炭素濃度は0.04%の測定結果でした。

次に火のついたローソクにペットボトルをかぶせ、ローソクが消えたところで中の酸素、二酸化炭素濃度を測定しました。燃焼後の酸素濃度は16%、二酸化炭素濃度は4.5%でした。酸素が使われ二酸化炭素が増加したことが分かりました。

今回、目に見えない気体を気体検知管を使うことで測定することができ、非常に貴重な体験ができました。



手作りフィルターでアンモニアを吸着

まとめ

- **前橋市内の小学校から25名が参加**
 新しい仲間ができました。
 環境冒険隊の活動を通して、仲間が増えてきました。
- **貴重な体験活動**
 学校や個人では体験できないことなどを数多く体験できました。
 講師の方の専門性と豊富な知識で数多くのことを学びました。
- **自然の一部**
 私たちは、自然の中の一部であることが分かってきました。
 自然環境を守ることの大切さが少し分かってきました。
- **伝える**
 学んだこと、考えたこと、思ったことを書き留めておく。
 学習した内容を家族や友達に伝え、知らせていく。



活動報告



鳥がさえずり
樹木が香る、
緑に包まれたイオンの
森の「動植物観察」

高崎イオンチアーズクラブ

会 員 (36)人
サポーター (7)人

2021年度活動報告 テーマ「動物と植物」

- 4月25日 「2021年度開始式」新メンバーとの対面やゲーム、周辺のごみ拾いを実施。深型プランターに参加者全員で落花生の種を成長観察と収穫を楽しみに植えた。
- 7月25日 「イオンの森の動植物観察」イオンモール高崎周辺で動植物見つけミニ図鑑を作成。緑のインテリプリーターさん2名の屋内外での説明を聞きながら、2時間かけ観察。
- 8月6日 「学ぼうカイコ」養蚕県であることから歴史、生活、世界遺産などについて学習。カイコを手のひらに乗せ、桑の葉くれ、カイコクイズ、カイコの一生涯の映像視聴や展示物の見学、そのあと講師の先生から興味深い解説を聞かせていただいた。
- 9月18日 「おうちde川柳、マイバッグ作成」より良い地球になるように周りの人も巻き込んで、行動変容につながるような川柳マイバッグを自宅で作成した。
- 10月28日 「ぐんまフェア参加」店内催事スペースでマイバッグ、エコ川柳を展示した。
- 11月13日 「落花生の収穫、片付け」4月に植えた落花生を収穫し洗浄、塩ゆでをして食した。想像以上の出来とおいしさに驚いた。プランターでの収穫を見直すきっかけとなる。
- 11月28日 「森林と動物の関わりを学ぶ」森林ボランティアの防災士さんのパワーポイントでの解説を視聴。動物の生態やなき声当てクイズ、森林のはたらき、植林と間伐などについて学習した。



サポーターコメント



全国のイオンショッピングセンターが誕生する時、地域の自然環境に最も適したその土地本来の樹木の植樹を行っているそうです。イオンモール高崎は桑の木が何本も自生していて、この辺も養蚕が盛んであったことが伺えます。またハトが巣を作っていたり、初めて「こぶし」の実を見たり、大きな葉の「おおぎり」など自生の植物も多く成育していたりして、あらためて植物観察の楽しさと重要性を学習できました。

おすすめ 情報

プランターで育てる 「落花生」に挑戦

2021年4月、深型プランターの中に2～4粒の落花生の種を植え、収穫を楽しみに6か月間育てました。落花生は、国内流通の9割が輸入で国内生産は1割程度です。落花生と言えば千葉県を想像しますが、生産量1位は千葉県、2位は茨城県、群馬県は10位で35トンの収穫があります。落花生は栄養機能食品として皮膚や粘膜の健康維持を助けるはたらきを持っています。



11月、収穫できた喜びはメンバー全員ひとしおでした。参加者全員で丁寧に、大切に、分担し収穫から片付け、ゆでて試食まで協力して行うことが出来ました。今回の活動をきっかけに次年は自宅で育てたいというメンバーもいて、植物を育てることの大切さや農家さんの苦労、収穫の喜びなどを考えるきっかけになれば良いと思いました。



情報提供クラブ 高崎イオンチアーズクラブ

壁新聞を紹介します！

群馬県こどもエコクラブ事務局に寄せられた壁新聞
絵を紹介します。

2021年度こどもエコクラブ「全国エコ活コンク
ール」の壁新聞部門にこの中の3点すべて応募しました。



前橋市児童文化センター環境冒険隊



群馬県環境サポートセンターからの

おすすめ情報

県内の小中学校で活躍するエコムーブ号



「動く環境教室」
エコムーブ号

動く環境教室とは

動く環境教室は、県に登録した環境学習サポーターが、直接学校等に出向き、エコムーブ号に搭載している教材教具などを使って、環境学習をサポートします。料金は、無料です。環境教室の実施に必要な物品は環境サポートセンターで用意します。

希望する県内どこの小中学校にもお伺いします。

動く環境教室のホームページにて

<http://www.ecogunma.jp/?p=46>

予約状況を公開しています。

また、実施依頼書や教材のダウンロードもできます。



詳しくはホームページで！
4月から申し込み受付開始！

▼ プログラムは8つ用意しています

「問題に向けて実験を行い、実験結果をもとに自分の生活を振り返る」という授業形態で実施します。

テーマ1 「家庭から出る水のごみを調べてみよう(小3～小5程度)」

テーマ2 「川や池の水質を調べてみよう(小6～中学生程度)」

テーマ3 「自動車から出るガスのごみを調べてみよう(小3～小5程度)」

テーマ4 「ごみは大切な資源(小3～小5程度)」

テーマ5 「リサイクルについて考えよう(小6～中学生程度)」

テーマ6 「省エネ電球で地球温暖化について考えてみよう(小3～小5程度)」

テーマ7 「発電から地球温暖化について調べてみよう(小6～中学生程度)」

テーマ8 「SDGs ってなあに?(小4～小6程度)」 **令和4年2学期より開始!**

※特典: 令和4年度にテーマ8を受講された学校にはSDGsカルタ3組を差し上げます。

▼ 動く環境教室の実施形態

- 通常体育館等で2時間を使って2つのテーマを実施しています。(1テーマでも可能)
- エコムーブ号は県庁から出発しますので、3校時以降の実施時間をお願いしています。各プログラムは小学校45分間、中学校50分間で実施しますので、授業時間の確保をお願いします。
- 30人以上の場合は、2グループに分けて授業を実施します。7つのプログラムから2つ選択し、前半と後半でクラスが入れ替わるのが一般的です。100人以上の場合は、2日間に分けてください。各プログラムの1回の授業人数は50人未満を想定しています。

ご利用方法

▼ 予約: まず、環境サポートセンターまでお電話ください。

実施可能日はホームページ内の予約一覧をご覧ください。なお、すべての月曜日は準備日です。当日指導する環境学習サポーターの日程調整があるため、1ヶ月前までに予約をお願いします。

▼ 実施依頼

プログラム開催時間などが決定しましたら依頼書にてFAX等で申し込んでください。

申込み
問い合わせ先

群馬県環境政策課(環境サポートセンター)

電話:027-226-2827 FAX:027-223-0154

E-mail:ecosusumu@pref.gunma.lg.jp

▼ 授業の概要の紹介

次のページに8つのテーマからテーマ1について、授業の概要を紹介します。

授業の概要

分野：私たちの生活と水問題

テーマ1 「家庭から出る水のごみを調べてみよう(小3～小5程度)」

1ねらい

- 自分たちの生活と環境問題へのつながりを意識づけ、環境に対する負荷を減らそうとする意欲を育てる。
- 醤油・スポーツドリンク・牛乳が排水として川に流れ込むと川の水質をよごす原因となることを実験を通して知る。

関 意 態

知 理 技



2実験(追求)

- ①醤油・スポーツドリンク・牛乳の拭き取ったものとそうでないものの汚れ具合を1人2本のパックテストを使い(COD)調べる。
- ②パックテストの結果から、それぞれの汚れ具合を知る。



3まとめ

実験結果から考えて、川を汚さないために自分たちのできることを考える。

授業の概要はこちらから動画でご覧いただけます。



こどもエコクラブへ登録してみませんか？

群馬県こどもエコクラブ事務局
(群馬県環境政策課)

「こどもエコクラブ」って何？

こどもと大人で誰でも参加できる全国組織の環境活動クラブです。25年の歴史があり、現在は(公財)日本環境協会が主催し、環境省が後援、群馬県も地域事務局としてクラブの活動を支援しています。活動は、自然観察や調査、ゴミ拾い、リサイクル活動など、自分たちのできる身近な環境活動に取り組めばよいのです。



エコまるとぐんまちゃん

こどもエコクラブの活動

- こども（メンバー）1人と、大人（サポーター）1人から始められます。
 - 環境に関心のある家族や地域団体、公民館や学校での取り組み等*があります。
- *クラブ・委員会活動、学年、PTA、育成会、少年団、ボーイスカウト、児童館活動etc.

登録のメリット

代表的なメリットをあげてみました。

- 環境問題への意識や意欲を高めることができます。
- 活動に役立つツールがもらえる。(メンバーズバッジなど)
- メンバーやサポーターは登録後に「賠償責任保険」の対象になります。
- 学習会や交流会、発表会等の情報が得られます。

登録の方法

次のどの方法でもできます。

- ホームページ上で登録する。(http://www.j-ecoclub.jp/club_entry/)
- ホームページから登録用紙をダウンロードし、メールかファックス、郵便で送る。
- 県や市町村の環境担当窓口で直接申し込む。

くわしくはこどもエコクラブ全国事務局のホームページをご覧ください



<http://www.j-ecoclub.jp/>

※群馬県のこどもエコクラブ運営について、ご不明な点等ございましたら、下記へお問い合わせください。

群馬県 環境政策課 こどもエコクラブ担当
TEL.027-226-2827 FAX.027-223-0154

令和3年度 市町村事務局一覧

市 町 村	担 当 課	担 当 係	電 話	F A X
前 橋 市	環 境 森 林 課	環 境 政 策 係	027-898-6292	027-223-8524
高 崎 市	環 境 政 策 課	環 境 企 画 担 当	027-321-1251	027-321-1161
桐 生 市	環 境 課	環 境 都 市 推 進 係	0277-46-1111 (内線314)	0277-43-1001
伊 勢 崎 市	環 境 保 全 課	環 境 企 画 係	0270-27-2733	0270-24-5253
太 田 市	環 境 政 策 課	環 境 企 画 係	0276-47-1893	0276-47-1881
沼 田 市	環 境 課	環 境 係	0278-23-2111 (内線3072)	0278-20-1501
館 林 市	地 球 環 境 課	環 境 政 策 係	0276-47-5124	0276-72-3297
渋 川 市	環 境 政 策 課	環 境 政 策 係	0279-22-2114	0279-24-6541
藤 岡 市	環 境 課	環 境 企 画 係	0274-40-2264	0274-24-9268
富 岡 市	環 境 課	環 境 係	0274-62-2823	0274-62-2339
安 中 市	環 境 政 策 課	環 境 推 進 係	027-382-1111 (内線1883)	027-381-2783
み どり 市	生 活 環 境 課	環 境 政 策 係	0277-76-0985	0277-76-9813
榛 東 村	住 民 生 活 課	環 境 衛 生 係	0279-54-2211	0279-54-8225
下 仁 田 町	保 健 課	環 境 係	0274-82-5490	0274-70-3013
片 品 村	農 林 建 設 課	環 境 係	0278-58-2114	0278-58-2110
川 場 村	むらづくり振興課	森 林 環 境 係	0278-52-2111	0278-52-2333
昭 和 町	産 業 課	産 業 振 興 係	0278-24-5111	0278-24-5254
み な か み 町	生 活 水 道 課	環 境 政 策 係	0278-25-5003	0278-20-2003
大 泉 町	環 境 整 備 課	環 境 係	0276-63-3111	0276-63-3921

※表にない市町村では、環境担当窓口におたずねください。



「エコまる」と「がんばりアースクラブ」は、こどもエコクラブのイメージキャラクターです。



群馬県 環境森林部 環境政策課 環境政策係
こどもエコクラブ群馬県事務局

令和4年3月発行

〒371-8570
群馬県前橋市大手町一丁目1番1号
電話 027-226-2827